

事務連絡  
令和 8 年 1 月 15 日

関係部局等の長 殿

コアファシリティ機構長  
尾上 孝雄

令和 7 年度 第 2 回技術講習会（FD 研修<sup>1)</sup>：研究・教育のための工作技術講習会）  
機械工作・ガラス工作の開催について

コアファシリティ機構<sup>2)</sup>工作支援部門（旧科学機器リノベーション・工作支援センター）において、標記の技術講習会を実施要領（別添）のとおり開催いたしますのでお知らせします。

つきましては、貴部局関係者に周知をしていただき、受講希望者がいる場合は、別紙受講申込書を令和 8 年 2 月 5 日（木）【期限厳守】までに下記ネットワークフォルダに保存し、受講申込書を保存した旨のメール返信をしていただきますようお願ひいたします。

なお、本技術講習会は新規採用教員向けのファカルティデベロップメント（FD）研修「研究・教育のための工作技術講習会」も兼ねております。FD 研修として受講される教員の方は、指導料の負担は免除となり、材料費のみの負担となります。

受講しやすく、またレベルに合った実習を行っていただくために、技術講習会（ガラス工作）については、基本コース（2 日間、日程 1 ~ 3、3 回開催）とアドバンスコース（2 日間、日程 4、1 回開催）を開催いたします。ご都合や目的に合わせてコース・日程を選択願います。また、技術講習会（機械工作）について、これまで通り 4 日間のコースを 2 回（日程 1 ~ 2）開催いたします。ご都合に合わせて日程を選択ください。

期日までに回答がない場合は受講希望がないものとして取り扱います。

記

受講申込書を保存する ネットワークフォルダ	<u>¥Yfs03¥全学通知及び回答¥研究推進部¥コアファシリティ機構¥技術講習会受講者名簿¥各部局フォルダ</u>
保存後のメール連絡先	<u>corefacility@office.osaka-u.ac.jp</u> コアファシリティ機構 事務

- 1) ファカルティデ・ベロップメント（FD）研修：本学へ新規採用となった講師・助教等の教員が、全学及び各部局が実施する教育、研究、社学連携及びマネジメント能力に関する研修を、採用後 3 年間で 30 時間受講するもの。[https://www.tlsc.osaka-u.ac.jp/fd\\_program/](https://www.tlsc.osaka-u.ac.jp/fd_program/)
- 2) 科学機器リノベーション・工作支援センターと低温センターは、令和 5 年 4 月に統合し、研究担当理事の下に全学的な研究基盤や研究支援体制の整備・強化を担う組織としてコアファシリティ機構に改組されました。詳細は機構 HP をご覧ください。  
コアファシリティ機構 HP：[www.corefc.osaka-u.ac.jp](http://www.corefc.osaka-u.ac.jp)